

森林学習館への指定管理者制度導入について

1 設置目的

森林学習館は林野庁の事業である「ふれあいの森林整備事業」の指定を受け、小萩園内に市民が森林とのふれあいを通じて、緑化及び自然保護に対する意識の高揚を図るための、学習及び活動の場として建設され、昭和 62 年 5 月に供給開始された。

2 事業概要

(1) 従来の利用利用状況

- ・ 年間約 4,000 人が利用
- ・ 学習館
緑化及び自然保護などに関する学習を行うことができ、簡単なスポーツ（卓球、バトミントンなど）やレクレーションを行うことができる。
また、小萩園の森林学習館一帯で親子を対象に自然のすばらしさや大切さを学んでもらうファミリーデイキャンプを実施。（キャンプ施設は老朽化のため平成 22 年度撤去）
- ・ 展示館
林業関係の用具、間伐材の加工品の用途、森林整備・自然保護の重要性等についての実物、パネル展示

(2) 施設等の整備

(利用促進事業)

- ・ 桜の復興 4 ヶ年計画が完了（熊本森林管理署、くまもと自然休養林金峰山地区保護管理協議会）
平成 20 年から桜の記念植樹の開催、小萩園内の雑木の伐採など園内整備、景観整備（維持管理）
- ・ 森林学習館一帯の遊歩道の草刈（市が業務委託契約により実施）
- ・ 展示館施設の一部リニューアル

3 H24年度以降

(1) 指定管理者選定

- ・ 期間満了に伴う次期指定管理者選定のための公募及び選定委員会を開催し、次期指定管理者の選定を行った。（指定期間：平成 24 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

(1) 今後の取組み

- ・ 市内中心部から近距離である地理的利点を生かし、利用者増へ繋がるよう事業拡大に努め、市民が気軽に参加できる計画事業や自主事業を展開していく。

① 計画事業

- ・ 木工作家の木工実演や親子参加の木工（図工）教室を実施

- ・ 自然観察と森林学習会では、森林自然の体感と森林保全の学習を目的とした森林自然観察「森林浴ウォーキング」と環境教育セミナーを実施
- ・ 森林ボランティアの意義と活動報告

② 自主事業

- ・ 本市の水源の森を守る活動のパネル展で大津町山林の下草刈活動などの紹介
- ・ 森林保全に関するアニメーション放映など

4 建物概要

木造平屋造（一部鉄筋）

- ・ 学習館 303.67 m²、展示館 148.69 m²
- ・ 敷地面積 1.865 m²（国有地）

（全体）



（学習館）



（展示館）

